



♪ピアノコンサートを開催しました。

新徳新聞

第61号
2013年8月

発行日：2013年7月31日(第1版第1刷)

目次

- 1面 院内ピアノコンサート開催
- 2面 若手看護師対象研修会開催
- 3面 医療講演レポート
- 4面 膝関節・スポーツ整形外来開設
- 健康友の会
花壇整備事業スタート

ピアノ演奏に合わせて、「青い山脈」や「故郷」など会場の約80名で大合唱

6月13日（木）、当院1階の通所リハビリテーション室を会場に、ピアニストの岳本恭治さんと山季布枝さんを招いて、院内コンサートを昼夜2回開催しました。

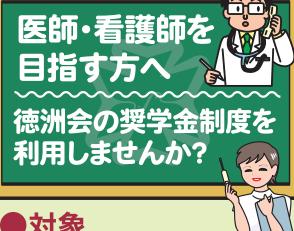
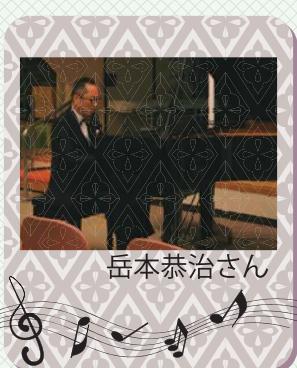
午後2時からの昼の部には、会場の通所リハビリ利用者さんとそのご家族、さらに院外の施設や地域の方々などにご来場いただきました。

演奏されたのは、「舞踏会の情景」や「埴生の宿」、「銀波」「ノクターン」などに加え、「エーデルワイス」や「虹の彼方に」など映画やミュージカル等でお馴染みの曲。また後半、山季さんの演奏で「みかんの花咲く丘」や「青い山脈」、「故郷」などを会場の約80名で大合唱

し、大いに盛り上がりました。アンコールの曲が終わると、お二人には盛大な拍手が送られ、約1時間のコンサートは終了。会場からは「素晴らしい演奏だった」や「懐かしい曲を歌えて、楽しかった」などの感想が聞こえてきました。

中「大きな古時計」の連弾でスタート。「聖者の行進」「草原にて」「小鳥に説教するアツシジの聖フランチェスコ」や「ティー・フォー・トゥー」、そして以前職員からリクエストが出ていた「戦場のメリーカリスマス」が披露されました。

一方、午後5時30分からは、主に職員と一般の方々を対象とした夜の部を開催。こちらは室内の照明を落とし、しつとりとした雰囲気の



●対象

医学部入学予定または在学する学生、看護師等養成学校に入学予定または在学する学生で、卒業後に徳洲会グループ病院への入職を希望される方。

●貸付限度額

- ・医 師 月額15万円
- ・看護師 月額5万円
(養成学校の修業年数)

●返済の免除

免許取得後、貸付期間と同期間グループ病院に就業した際は全額返済免除。
(給与は規定通り支給)

●応募受付期間

随時受付けております。

詳しくは当院総務課までお問合せください。

看護部

若手看護師対象の発表会・研修会が院内外で行われました。

卒後2・3年目看護師による ケーススタディ発表会

7月2日（火）、2階会議室では看護部教育検討委員会主催の「卒後2・3年目看護師ケーススタディ発表会」が行われました。

ケーススタディとは事例研究のことで、看護部では年間の教育計画の1つとして「看護の振り返り」を目的に、看護師養成施設卒業後2～3年目を対象者に実施しています。

今年対象となつたのは3名で、「退院指導を通して患者・家族から学んだこと」、「バリデーション療法を用いた認知症患者との関わり」、「用手微振動を用いた便秘改善への介入を通して学んだこと」の3題が発表されました。

終了後のアンケートによると、「退院指導のあり方、関連部署との関わりの重要性を再認識した。や「バリデーション療法や用手微振動を初めて知った。自分も調べてみたい。」など参加した職員にもたいへん興味深い内容であったようです。また、「普段の業務を振り返り、文字に起こすことで、学びを深められたと思う。」や「患者さんをよく観察し、日頃の看護

の実際が見えてくる発表だった。」という感想や、「早口になる時があり、もう少しゆっくり発表できるともっと良くなる。」や「今こうなってほしい。」という今後への期待を込めたアドバイスが送られています。



入職1年目の看護師は、 東北ブロックの研修会へ参加

7月6日（土）、「平成25年度東北ブロック看護・介護新入職員研修会」が行われ、会場となつた山形徳洲会病院（山形市）には徳洲会グループの各病院・施設から23名が集まつた。（当院は1名参加）



自宅でご家族を介護されている方、

「床ずれ」に関しての悩みは当院へご相談ください。



- お尻や踵が赤くなつていて心配だ。
- 最近寝つきり状態になり、床ずれが不安だ。
- 床ずれを作らないために注意すべき事が知りたい。
- 床ずれができる時の対応。
- 皮膚が弱くて、介護方法に困っている。

このような悩みをお持ちの方は、下記の窓口へご相談ください。
ご自宅に訪問し、ケアの指導をすることも可能です。



「床ずれ」のご相談窓口（床ずれ予防指導）

（担当）創傷管理室
皮膚・排泄ケア認定看護師

八鍬 恵美

メール

e.yakuwa@shin-toku.com

電話

0233-23-3434（代）

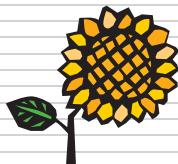
FAX

0233-23-3500（代）

脳卒中の予防 ~日常生活で気をつけること~

7月5日(金)、下金沢町共進会の皆さんからのご依頼で、わくわく新庄(新庄市)を会場に2階病棟看護師長の安食が講演を行いました。

「脳卒中ってどんな病気?」や「どんな症状がでるの?」、「脳卒中の予防は?」など、非常に関心の高いテーマであるため、参加した皆さんは真剣な表情で聞いていらっしゃいました。



脳卒中予防の10カ条

- ①手始めに **高血圧**から 治しましょう
- ②**糖尿病** 放っておいたら 悔い残る
- ③**不整脈** 見つかり次第 すぐ受診
- ④予防には **タバコ**を止める 意志を持て
- ⑤**アルコール** 控えめは薬 過ぎれば毒
- ⑥高すぎる **コレステロール**も 見逃すな
- ⑦お食事の **塩分・脂肪** 控えめに
- ⑧体力に 合った**運動** 続けよう
- ⑨万病の 引き金になる **太りすぎ**
- ⑩**脳卒中** 起きたらすぐに 病院へ

(公益社団法人日本脳卒中協会 作成)

BLS 講習会、6～7月は10カ所で合計337名参加

夏休みが近づく6月～7月、今年も地元の各学校から「BLS講習会開催」の依頼を受けました。

救急救命士の渡部と臨床工学技士の佐藤・大井の3名を中心に各学校へ訪問。参加したのは保護者や教職員の方々だけでなく、小学校では高学年の児童、高校では部活動の部長・マネージャーなど様々です。講習会では練習器具を用いて、胸骨圧迫やAED(自動体外式除細動器)の使い方を説明。どの会場でも、皆さん真剣に説明を聞いてくれました。



※BLS…Basic Life Support(一次救命処置)の略称。目の前で人が倒れた時や意識のない人を発見した時、救急車が到着するまで行う応急手当。



医療講演 レポート

5月から7月は、戸沢村・大蔵村・舟形町を中心に医療講演会を開催。

また、6月以降は今年多くの学校から「BLS(一次救命処置)講習」のご依頼を受けました。

自分と家族の最期について 考えたことがありますか?

6月25日(火)、大蔵村藤田沢地区公民館において3階病棟看護師長柳川が「自分と家族の最期について考えたことがありますか?」の演題で医療講演会を行い、農作業などでお忙しい中、ご来場いただきました。

「平均寿命の変遷」や「山形県内市町村別の在宅死亡率」を表・グラフを用いて、また「死についての心構え」や「在宅死が減少した要因」、「患者さん本人の望む終末期を実現するために必要なこと」など丁寧に説明しました。



自宅でご家族を介護されている方、

「栄養」や「食事」に関しての悩みは当院へご相談ください。



- ・食事の管理がうまくいかず、病状や身体機能が悪化。
- ・食べやすい食事の工夫を知りたい。
- ・食欲が無く、食事量が減ってきている。
- ・食べたり、飲んだりすると、すぐにむせる。
- ・栄養剤を処方されたが、なかなか飲めない。



このような悩みをお持ちの方は、下記の窓口へご相談ください。
ご自宅に訪問し、ケアの指導をすることも可能です。



「栄養」や「食事」のご相談窓口(訪問栄養食事指導)

(担当) 栄養管理室
管理栄養士

齋藤 広美

メール nutrition@shin-toku.com
電話 0233-23-3434(代)
FAX 0233-23-3500(代)

整形外科からお知らせ

膝関節外来、スポーツ整形外来開設!!

当院は6月末より、山形徳洲会病院整形外科医師による膝関節外来・スポーツ整形外来を開設しました。膝痛でお悩みの方、スポーツによる傷害でお困りの方は、電話等で診察日をご確認の上、ご来院ください。**お問合せ** 電話 (0233)23-3434

担当医師

山形徳洲会病院
整形外科 部長

おおぬま
大沼 やすし

- ・モンテディオ山形チーフドクター
- ・山形県サッカー協会医学委員
- ・日本体育協会公認スポーツドクター

診察日

毎月1回土曜日 午前診9時~12時

担当医師

山形徳洲会病院
整形外科

きくち
菊地 次郎

- ・モンテディオ山形チームドクター

診察日

毎週金曜日 午前診9時~12時

「健康友の会」からの
お知らせです。

5月から病院周辺の 花壇整備を行っています。

今年度より健康友の会の事業として、病院正面玄関脇の花壇の整備を始めました。

正面玄関が花いっぱいの明るい病院作りのお手伝いになればといふ想

いから、今年5月より友の会役員による花植え・草刈り・整備など定期的な活動を実施しております。

友の会役員や患者さんより寄せられたいただいた花数種類が、病院を訪れる方に少しでも元気を与えてくれればと思います。

桜回廊の桜たちも随分大きくなり、今は亡き元県議会議長の山科朝雄様、初代友の会会長の山尾弘昌様、当時携わった皆様と、新庄徳洲会病院がこの桜のように地域に根づくことを祈りながら植樹したことが思い出されます。

今後も花壇、桜回廊の整備を継続していくので、お手伝いいただける友の会会員の方はぜひご協力をお願いします。(友の会受付八鍬までご連絡ください。)

健康友の会 事務局

花壇整備

活動の様子

5月12日・19日
7月6日

